

### さわら・町並み・夕涼み ～ゆかたで楽しむ灯りと音～



■佐原おかみさん会 ☎080(5455)7577  
http://m-kaze.com/gurumi/

着物の似合う町佐原。夏の夕暮れ、灯りと音をゆかたでゆったり楽しみませんか？

■期間 8月13日(水)～16日(土)  
盆ふえすたin佐原2014

■日時 8月16日(土) 17時～20時30分  
■場所 樋橋付近、小野川沿いほか

■内容 小野川での夢灯ろう流し、コーラス、佐原囃子の手踊り、下座舟、佐原高校生徒によるパフォーマンス、未来への灯り(キャンドルタワー)ほか

■参加費 夢灯ろう流し…700円(未来への灯



り参加代含む)、ゆかたレンタル…1,000円(予約優先、着付け無料)

■交通規制 小野川両岸の一部で交通規制を行います。近隣の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

### 栗源の夏まつり ～熱き魂うちに秘め～



■栗源の夏まつり実行委員会事務局(栗源生涯学習担当) ☎(75)2171

栗源の夏まつりは、地域全体のふるさとを思う手作りのお祭り。

躍動の炎がダイナミックに幻想的な空間を創り出す「ファイアーパフォーマンス」をはじめ、栗源小学校児童による花笠踊りや「響」の和太鼓演奏、そして、新島小学校の児童による「おらんだ楽隊」などステージが見逃せません。

会場には縁日横丁、ゲームコーナーなどの出店が盛りだくさん。

■日時 8月23日(土) 18時～(ゲームコーナーは17時～)

■場所 栗源運動広場

■出演団体 かぐづち、栗源小学校、新島小学校、ピアダンス、響、おみが和よさこい会「和気藹藹」、中峰芸座保存会、香取市消防団栗源支団、高齢者クラブ栗源支部



### まつりin水の郷2014



■水郷佐原観光協会 ☎(52)6675  
tourist-info@suigo-sawara.ne.jp

■日時 8月24日(日) 10時～20時20分

■場所 水の郷さわら特設ステージほか  
豪華賞品あり! 仲間で漕ぎまろう!  
Eボートレース

◇対象 小学生以上(1チーム10人以下。小学生は保護者同伴。小学生を含むチームにはハンディ有)

※チームが集まらなくても参加したい人は、当日混成チームを組んで参加できます

◇スケジュール 予選…10時～正午、決勝…14時～15時

■8月15日(金)までに水郷佐原観光協会

夏の祭典! メモリアル野外ライブ

○第1部(正午～) 山田地域出身アーティスト「成功始」によるライブ、フラダンスなど

○第2部(18時～)「Vocal Group AJI(アジ)」、そして「ふたりの夏物語」でおなじみの杉山清貴によるスペシャルライブ。美しい歌声で大人の夜を飾ります。

感動のフィナーレ(20時～)

イベントを締めくくるとなると、400発の花火が夜空と川面を鮮やかに彩ります。

■臨時駐車場 利根川河川敷駐車場・市役所駐車場・千葉交通駐車場を利用ください。

### 栗源中学校 女子ソフトテニス部



「やる気日本一」を目指します!

栗源中学校女子ソフトテニス部は、基礎の反復練習を大切に、いつでも明るく元気よくプレーすることを目指しています。

「やる気日本一」を目標に、私たちはテニスだけでなく奉仕活動などすべての活動において「本気」で取り組み「人」としての成長も心掛けています。



▲県選手権大会香取郡予選会で優勝した堀越三奈・堀越友梨香ペア

## ブカツイン

II

vol.7

中学校部活紹介

### 佐原第三中学校 卓球部



礼儀正しく元気なチーム!!

佐原第三中学校卓球部は1年生6人、2年生7人、3年生11人、合計24人で活動しています。私たちの目標は「県大会出場」です。自分たちの力を最大限に高められるように、キャプテンを中心にして日々の練習を大切に、努力を重ねています。



▲一つ一つのプレーに思いを乗せて

広報 **かとり** Katōri

香取市

平成26年(2014)8月1日号 No.201

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課  
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127  
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566  
http://www.city.katori.lg.jp

### 人口と世帯

7月1日現在(前月比)

計/81,416人(-64)  
男/40,222人(-27)  
女/41,194人(-37)

世帯数/  
30,288世帯(+5)

### 編集後記

私は今回が初の大祭取材でした! 台風の接近で一時はどうなることかと思いましたが、無事初日の午後から山車の取材ができてほっとしました。とはいえ、台風一過の気が遠くなるような猛烈な暑さの到来により、体中汗まみれで喉はカラカラ、初日の午後だけでスポーツドリンクを2・5リットルも飲み干しました!

取材の途中、遠くに聞こえる祭囃子を追いかけて走る小さな子どもを見かけるたびに、ああ今日は特別な日なんだと、幼い頃にお祭りに感じた、わけもなくうれしく楽しい気持ち思い出していました。そして、わたあめよりもお面よりも、大人になった私には水分補給が必要でした。(N)